



外気温32℃ 祭りのパワー40℃ 6月29日(土)

吹奏楽のファンファーレを皮切りに、令和6年度鳳鳴祭が開祭しました。「鳳炎夏」のテーマを裏切らない、灼熱の2日間の幕開けでした。

開会式の挨拶の中で深井裕之校長先生は「サブテーマ～お前はもう楽しんでる～のお前は誰を指すのか。作り手側のみennaだとすると生半可な気持ちではできない。アイデアを出し、団結して、アウトプットの機会としての文化祭を楽しんでほしい。」と話されました。

また、1年生には「暑さの中で2日間頑張る覚悟はできているか?」、2年生には「全ての客を楽しませる準備はできているか?」、3年生には「全てを燃やし尽くす覚悟はできているか?」とそれぞれ声をかけ、生徒達はこれに2日間のパフォーマンスで応えていました。



エネルギー全開で臨んだ2日間 6月29日・30日 鳳鳴祭

閉会式の成績発表で、栄えある総合文化賞に輝いたのは3Aでした。仮装順位、クラスデコの順位もともに1位、テーマは「不思議の国のアリス」です。最後はみんなで優勝の喜びをかみしめていました。

今年度はパフォーマンスもクラスデコも1年生からレベルが高く、審査はとても難航しました。

また、文化部は日頃の練習の成果を思う存分披露し、ヒットマン出場の生徒達も、お笑い、ダンス、演奏のパフォーマンス力で観衆を魅了しました。

